

製品名: CLPP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84414**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 30 kDa ; Observed MW: 26 kDa

抗原情報

遺伝子名	CLPP
別名	Endopeptidase Clp;;CLPP
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q16740
免疫原	ヒト CLPP 由来の合成ペプチド

背景

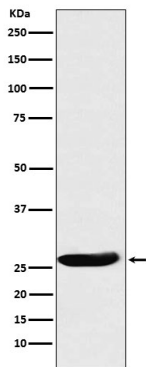
Clp 複合体を構成するプロテアーゼ成分で、ATP 依存的にペプチドや様々なタンパク質を分解する。CLPX 非存在下ではペプチダーゼ

活性は低い。Clp 複合体は CSN1S1、CSN2、CSN3 に加え、合成ペプチド (in vitro) も分解することができ、特定の基質の分解というよりも、むしろ一般的かつ中心的なハウスキーピング機能を担っていると考えられる。

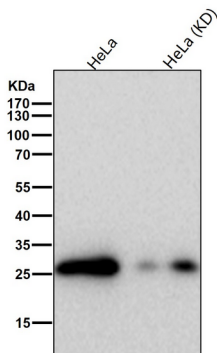
研究分野

-

画像データ



A431 細胞溶解物中の CLPP 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。